

業務用

高気密住宅のカビ対策に、低臭・高性能の新提案

ガードプラス®

木部用防腐・防カビ剤

防腐

防カビ

- 1 試験で証明された、確かな防腐・防カビ性能
- 2 低刺激性の防カビ成分採用で住環境・作業環境も安心
- 3 溶剤使用量の少ないフロアブル製剤で超低臭を実現



ガードプラス®

【用途】 木部用防腐・防カビ剤

【有効成分】 ヘキサコナゾール 6.0%(W/W)
ジヨードメチル -p- トリルスルホン (DMTS) 2.0%(W/W)

【希釈倍率】 防腐・防カビ 20倍～40倍
防カビ 最大500倍

【毒劇物区分】 非該当

【危険物区分】 非該当

【外観】 淡黄色粘調懸濁液体（フロアブル剤）

【荷姿】 1kg×10本/ケース

 **NICHINO**
株式会社アグリマート

®は日本農薬(株)の登録商標

1

試験で証明された、確かな防腐・防カビ性能

①防腐効力試験 試験機関：京都大学生存圏研究所、近畿大学農学部

試験機関		平均質量減少率 (%)		判定
		処理試験体	無処理試験体	
京都大学 生存圏研究所	オオウスラタケ	1	31	合格
	カワラタケ	1	16	
近畿大学 農学部	オオウスラタケ	1	33	合格
	カワラタケ	0	24	

試験濃度：20倍希釈（ヘキサコナゾール0.3%、DMTS0.1%）
 試験方法：日本工業規格 JIS K 1571 (2010) 5.3.1.2 に準拠
 合否判定基準：処理試験体の平均質量減少率3%以下且つ、無処理試験体の平均質量減少率がオオウスラタケで30%以上、カワラタケで15%以上であること。

結果:処理体の質量減少率1%以下 → 腐朽抑制効果を証明

②防カビ効力試験 試験機関：近畿大学農学部

濃度	菌種ごとの平均評価値					S 平均評価 値の合計	E 抑制率 (%)	防カビ 性能判定
	A.niger	P.funiculosum	A.pulluans	T.virens	R.oryzae			
20倍希釈	0.3	0.3	0.3	0.8	0.5	2.2	85	A
40倍希釈	1.2	0	0	1.5	1.3	4.0	73	A
無処理	3.0	3.0	3.0	1.8	3.0	13.8		

試験濃度：20倍希釈（ヘキサコナゾール0.3%、DMTS0.1%）、
 40倍希釈（ヘキサコナゾール0.15%、DMTS0.06%）
 試験方法：JWPAS NW-（2018）木材用防カビ剤の性能基準およびその試験方法に準じた。
 防カビ性能判定基準：A/抑制率100~70%、B/抑制率70%未満

結果:評価「A」 抑制率:85% (20倍希釈)、73% (40倍希釈)

③抗菌効力試験 試験機関：日本農薬株式会社総合研究所

薬剤	濃度	菌種ごとの平均評価値						
		A.niger	P.funiculosum	A.pulluans	T.virens	R.oryzae	T.palustris	C.putane
ガードプラス	20倍希釈	-	-	-	-	-	-	-
	40倍希釈	-	-	-	-	-	-	-
	400倍希釈	-	-	-	-	-	-	-
	500倍希釈	-	-	-	-	-	-	-

試験方法：寒天平板希釈法
 評価：生育程度を ++ (生育旺盛)、+ (生育あり)、± (僅かに生育)、- (生育なし)

結果:最大500倍希釈まで菌(カビ)の生育を抑制

2

低刺激の防カビ成分採用で住環境・作業環境も安心

防カビ成分は、木材用防カビ剤として多くの実績があるDMTSを採用。確かな防カビ性能と臭気と刺激性の低減を両立しました。施工中の臭気も抑えられ、居住者や施工者にも安心してご使用いただけます。

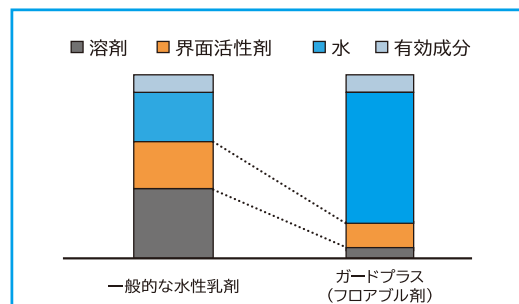
3

溶剤使用量の少ないフロアブル製剤で超低臭を実現

フロアブル製剤とすることで有機溶剤、界面活性剤の使用量を抑え、超低臭・低刺激の製剤を実現しました。

また、厚生労働省で室内濃度指針値が設定されているVOC13物質（シックハウス原因物質）を使用しておりません。

(対象13物質)ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼン、テトラデカン、クロルピリホス、フェノバルブ、ダイアジノン、フタル酸ジ-n-ブチル、フタル酸ジ-2-エチルヘキシル



※化学物質に対する感受性が高い場合やアレルギー等で心配な場合は、事前にかかりつけの医師にご相談ください。



〒104-0031
 東京都中央区京橋3-12-2
 (京橋第2有楽ビル6階)
 MAIL: agm-info@agrimart.co.jp

お問い合わせ